

## ブラジルレアルの下落と今後の見通し

### <資源安とリスク回避の動き>

世界的に株式市場が軟調な推移をする中、ブラジルレアルは軟調な推移が続いています。8月24日のブラジルレアルの海外終値は1米ドル=3.553レアル、1ブラジルレアル=33.33円となりました。

特にこの1週間のレアルの動きに注目すると、中国の経済指標の下振れなどを背景とした原油安などから資源国通貨が売られ、ブラジルレアル安も進んできました。また、株式市場の下落を受けてリスク回避的な動きが広がり、円が買われ、円は対米ドルでも上昇しました。その結果、ブラジルレアルは対米ドル、対円でともに軟調な推移となりました。

### <ブラジルの国内情勢>

ブラジルでは景気が弱く、インフレ率の高まる状況が続いてきましたが、利上げを継続的に実施し、まずはインフレを抑える政策を実施してきました。また、中央銀行は通貨を下支えする姿勢です。

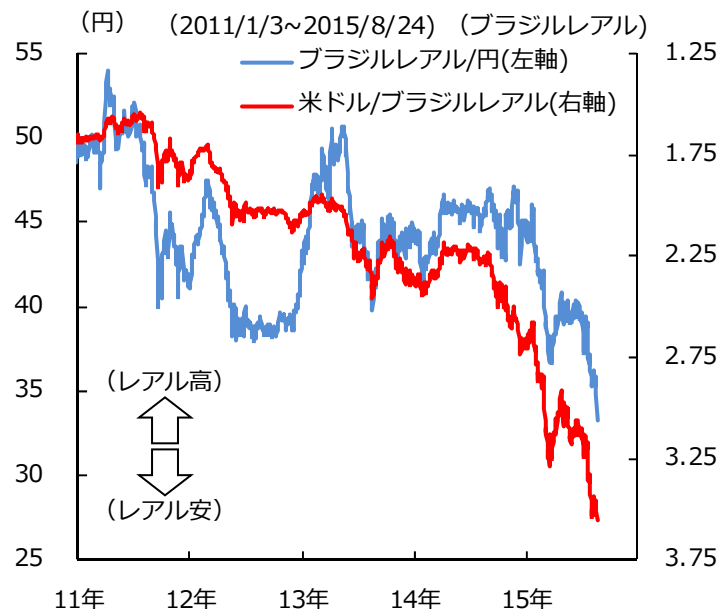
ルセフ大統領は財政健全化策を掲げて政権を運営しています。7月、8月に大手格付け会社はブラジル国債の格付け見通しや格付けを引き下げましたが、このまま投資適格級で維持されるかどうかは、財政の方向性が非常に重要です。現在の財政運営体制に加え、経済指標では貿易収支が改善するなど、好材料も一部に出てきています。

### <中長期的な見直しに期待>

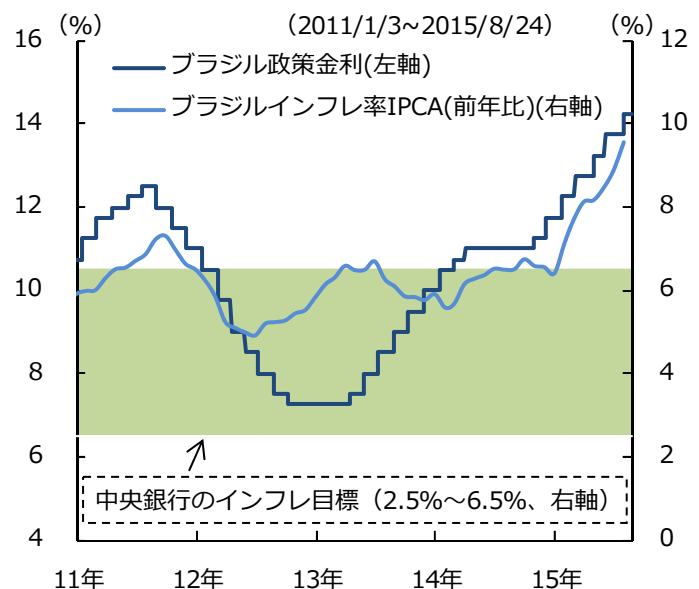
中国経済に対する警戒感などから、株式市場の下落が始まりましたが、金融市場では価格変動率が大きくなっており、ブラジルレアルもしばらくは不安定な動きが予想されます。

一方、中長期的な視点からはブラジルレアルの評価が見直されることが考えられます。これまでの利上げにより、実質金利が高いこと、財政政策・金融政策の両面から経済改革を行う姿勢が一貫していることがその要因として挙げられます。

### <ブラジルレアルの推移>



### <インフレ指標と政策金利の推移>



※政策金利は発表日ベース

※インフレ率IPCAは2011年1月~2015年7月

出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会